

新入生の体験入学を行いました。



2月6日(木)午後、新入生の体験入学を行いました。新入生の皆さんには、1年生教室で1年生のお兄さん、お姉さんと楽しく体験授業。新入生の保護者の皆さんには、学校紹介、給食センターと放課後子ども教室からの説明。学校からの説明を行いました。学校紹介では、本校の歴史や特徴を、給食センターからは、給食費の納入方法など、放課後子ども教室では、活動の様子などをそれぞれ説明しました。

学校からの説明では、登校時間や日課、新入生用品の購入や服装等について説明を行いました。また、安心メールの加入についてもお知らせし、緊急時の連絡や登下校の注意などを配信することを確認しました。

新入生は、その後5年生と学校探検を行い、体育館で一緒にゲームをしました。帰りは、登校班での下校も行い、歩いて帰る体験もしてもらいました。入学式が楽しみです。新入生の入学を心待ちにしています。



2月全校集会「自ら学ぶ」とは?

2月3日(月)の全校集会では、校訓の一つである「自ら学ぶ」ってどういうことか、子どもたち同士で話し合い、発表してもらいました。

「自分から進んで学ぶ」「先生がいない時も進んで学ぶ」「自分からチャレンジして勉強する」「自分から学ぶ」「自分からおぼえる」「自分から進んで勉強する」「自分から助ける」「自分から手伝える」「自分から発表する」「自分から言う」「人から言われなくても勉強する」「自分から人権などのことについて考えて発表する」「挑戦して学ぶ」「わからないことを自分で調べて学ぶ」「復習を進んでやる」などが出されました。6年生が、縦割り班の司会と発表を見事に行いました。とても上手でした。



学力調査の結果の概要について



昨年の11月に行われた県学力調査（小3～小6の国語・算数・質問紙）と町学力調査（小1～小2の国語・算数、小3～小6の理科・社会、小1～小6の質問紙）において、次のような結果でした。

学校全体では、全教科が全国平均とほぼ同程度でした。おおむね良好な状況です。特に理科では日頃の成果が表れました。

2年生から6年生の昨年度との比較からは、算数、理科、社会において伸びが目立ちます。しかし、国語では、基礎はできていましたが、活用において低下していて、課題が残りました。特に、長い文章を読んで答えるところが苦手でした。今後、読書活動や国語の時間における工夫等を行っていきます。

質問紙調査では、良かった点として、社会参画の意識が高く、学級風土も肯定的です。学校は楽しくいじめは少ないという傾向でした。課題点として、自己肯定感や愛されている実感の数値が全国に比べ少し低く、高学年になるほど生活習慣における数値が全国より少し低くなる傾向にあります。学校でもご家庭でも、認め、ほめ、励ましていきましょう。また、朝起きる時間、寝る時間、勉強する時間の3つの習慣を身につけていきましょう。

人権学習コーナー

心のアンケートの結果の概要について



「心のアンケート」を全校で実施しました。ほとんどの子どもたちが、「学校は楽しい」と答えていましたが、「あまり楽しくない」と答えた児童も数名いました。全員が楽しいと言える学校にするよう励んでいきます。

また、「いじめられた」と感じている人も数名いました。担任が話を聞いてみると、何気なくやっていることが、その人にとっては、とてもいやなことであったり、ちょっと軽い気持ちで言った一言が、相手を傷つけたりという内容でした。これからの社会を生き抜いていく子どもたち。人を大切にし、相手の気持ちを考えた発言や行動ができるために、丁寧に相手の気持ちを伝えながら、相手を大切にしていけるように取り組んでいきます。さらに、自分がいやだと思ったことはきちんと伝えることができるような取組をしていきます。「いじめられた」と感じた児童は、そのことは続いておらず、今はありませんということでした。

人が生きていく上で、最も大切なことは、自分も尊重され、相手も同じように尊重されることです。日々の生活の中で起きるちょっとしたけんかや行き違いの中に、学ぶべきことがたくさんあります。ちょっとしたことを大切にして人権感覚を磨いていきます。